

令和7年度食育関係事業一覧【委員回答分】

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
1	食育講話	旭川市立東明中学校1年 (林副会長回答)	11月	参集型	食べることの重要性を知るとともに、食材や生産者への感謝の気持ちを育てる。健康と栄養のつながりを理解する。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
2	食生活講話	旭川市東明中学校2年 (林副会長回答)	11月	参集型	生産者から旭川の農産物の生産状況や特色について学び、新鮮でおいしく、安心・安全な地場農産物の良さを理解する(地産地消・旬について学ぶ)。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
3	お弁当の日	旭川市立東明中学校 全学年 (林副会長回答)	12月	その他	地産地消、栄養バランス、旬の食材という学びを生かし、「自作弁当」をつくる。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
4	食品表示セミナー (アレルギー表示)	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	5月(実施済)	参集型 オンデマンド型	食品表示の中でも側に健康被害に結びつきやすいアレルギー表示について、アレルギー症状の具体例を紹介し、抗原検査の原理や方法などについて解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
5	食中毒対策セミナー	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	6月(実施済)	参集型 オンデマンド型	7～9月は細菌性の食中毒事故が発生しやすい時期であり、昨今、発生件数が多い食中毒菌の特徴や発生条件など基本的なことについて解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
6	醸造と発酵文化の魅力	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	9月(予定)	参集型	醸造・発酵文化は地域資源で、その伝統技術について醤油や日本酒の製造工程から麴と酵母のはたらきについて解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
7	乳酸菌とその食品	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	2月(予定)	参集型	チーズや漬物等の伝統的な食品から、乳酸菌のはたらきや製造方法などについて解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
8	微生物講習会	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	10月(予定)	参集型	自社で微生物試験を実施するために、簡易試験の検査主義と基本的な知識を実習を通して学ぶ。 【実習内容】 一般細菌、大腸菌群/大腸菌の微生物検査	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
9	食品表示セミナー (賞味期限の設定方法)	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	未定	参集型 オンデマンド型	食品期限表示の設定のためのガイドラインが改正され、どのような点に留意して期限を設定する必要があるのかなどについて解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
10	食品表示セミナー (栄養成分表示実践)	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	未定	参集型 オンデマンド型	食品表示において義務化された栄養成分表示の基本事項を学び、栄養計算を実習を通して学ぶ。 【実習内容】 レシピ等を用いて栄養成分表から栄養計算を行う	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
11	タンパク質の重要性と健康を学ぶ！	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	未定	参集型	タンパク質は不足しがちな栄養素であり、1日に必要な摂取量について知り、またどのような食品を選択したらタンパク質摂取量の向上につながるか等について解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
12	もち麦の機能性成分と利用用途拡大セミナー	旭川食品産業支援センター (浅野委員回答)	未定	参集型	もち麦の機能性成分であるβグルカン(食物繊維)はヘルシーDo(北海道食品機能性表示制度)を取得していることを踏まえ、もち麦のさらなる利用用途拡大等について解説。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
13	あさしお適塩ライフ	旭川市健康推進課 コープさっぽろ組合員活動委員会 旭川地区 亀田製菓 (牛久保委員回答)	5月27日(火) 7月5日(土) 8月22日(金) 10月16日(木) 12月15日(月) 1月27日(火)	参集型	みそ汁の試飲と展示、減塩食品の試食、栄養士による適塩アドバイス・展示、野菜摂取(カリウム摂取)のアドバイス、サンプリング配布、減塩食品ワゴンの設置	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 4. その他	○

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
14	産地見学交流会	コープさっぽろ組合員活動委員会 旭川地区 (牛久保委員回答)	①JAひがしかわ7月26日(土) ②大雪高原牛(JA上川中央)9月27日(土) ③当麻町グリーンライフ(有機農業)日程調整中 ④JAるもい収穫祭(日程調整中)	参集型	①東川では、野菜の収穫体験、ライスターミナル見学、昼食(流しそうめん) ②大雪高原牛の肥育場見学・餌やり体験、舞茸工場見学、昼食(バーベキュー)	① 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 4. その他	
15	食べるたいせつフェスティバル 旭川会場	生活協同組合コープさっぽろ (牛久保委員回答)	9月	参集型	①消費者と生産者・企業・行政・学校など諸団体と消費者の交流の場 ②「食」「暮らし」「環境」など様々なテーマに基づいた参加型体験プログラムで、消費者が楽しく学べる体験型イベント40ブース	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
16	フードバンク	生活協同組合コープさっぽろ (牛久保委員回答)	通年	その他	昨年通り行います。 ①トドックフードキャラバン(児童養護施設) ②おうちごはんをつくろう(児童会館) ③おうちごはんをつくろう(キッチンスタジオ) ④はじめてのこども料理教室	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
17	「朝ごはんを食べよう」 動画作成	旭川市立大学短期大学部 食物栄養学科 岸山ゼミ (岸山委員回答)	毎月3本 (配信していない月もあり)	オンデマンド型	・若者の朝食摂取率向上のため、簡単に食べられる朝ご飯レシピを動画で撮影し、Instagramで配信する。 ・動画の内容は、献立名、材料、レシピ、栄養価と所要時間である。 ・配信は旭川市保健所の食育Instagramアカウントで行い、月に3本、学生が撮影した動画をアップしている。□	① 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 4. その他	
18	こども食堂 「ねこのてキッチン」(仮)	旭川市立大学短期大学部 食物栄養学科 岸山ゼミ (岸山委員回答)	6月以降、月に一度開催 (開催しない月もあり)	参集型	・100食程度の食事を事前申込者を中心に提供する予定。 ・対象者は永山地域住民を中心とし、開催場所を短期大学の校舎とする。 ・献立作成、調理から食事の提供までを短期大学部生が主体となって行い、来場者には献立に基づいた食育指導を実施する。 ・食事を楽しんでもらえるような居場所づくりを目指す。□	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 4. その他	

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
19	永山ホビーキッチンとのこども食堂	旭川市立大学短期大学部 食物栄養学科 岸山ゼミ (岸山委員回答)	9月	参集型	・月に一度、永山地区で永山ホビーキッチンが開催しているこども食堂を、旭川市立短大の校舎で実施し、短大の学生が中心となって食事提供を行う予定。 ・提供食数は、100食程度の予定。 ・旭川農業高校の学生もボランティアで参加している。	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
20	「えんぴつとはし」へのスープ提供	旭川市立大学短期大学部 食物栄養学科 岸山ゼミ (岸山委員回答)	8月(予定) 2月(予定)	参集型	・北海道教育大学旭川校で実施している修学支援活動「えんぴつとはし」に参加している子どもたちに、年に2回、スープの提供を行う。	1. 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
21	すこやか北海道21研修会	北海道栄養士会旭川支部 (小長谷委員回答)	7月	参集型	ヤクルト協賛事業として、今年度は親子を対象とした調理実習とミニ講話を実施予定	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
22	あさひかわ健康まつり 歯の健康キャンペーン	北海道栄養士会旭川支部 (小長谷委員回答)	9月	参集型	健康まつりに来場された市民、フッ素塗布対象児の保護者を中心とした栄養相談を実施予定	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
23	旭川ハーフマラソン 栄養サポート	北海道栄養士会旭川支部 (小長谷委員回答)	9月	参集型	旭川ハーフマラソン参加者を中心とした栄養サポート活動を実施予定	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
24	野菜作り	永山ほたる保育園 (杉本委員回答)	6月～	参集型	各クラスで、植えたい野菜を決めて種や苗を植えて、収穫を楽しみにしながらみんなで育て、収穫時にはクッキングをして育てた野菜を食べる	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	○

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
25	給食試食会	永山ほたる保育園 (杉本委員回答)	10月24日(金)	参集型	子ども達がいつも食べている給食を保護者の方に食べていただき、園の食に関する取り組みを知っていただく食に関する講話も行い、一緒に学ぶ機会にしている	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
26	鮭のちゃんちゃん焼き	永山ほたる保育園 (杉本委員回答)	11月6日(木)	参集型	鮭1匹を子ども達の前で捌き、年中児と年長児がお昼の給食になるちゃんちゃん焼きのクッキングを手伝う(野菜をちぎる作業) 年少・年中・年長児はお昼にホールで一緒に出来上がったちゃんちゃん焼きを食べる	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
27	栄養教諭による食に関する指導	北光小学校 (谷口委員回答)	7月 11月	参集型	食育事業内容 ①早寝・早起き・朝ごはん ②バランスよく食べよう	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	
28	栄養教諭による食に関する指導	北光小学校 (谷口委員回答)	7月	参集型	給食試食会 ①学校給食について ②朝食の重要性 ③減塩食のすすめ ④食事のバランス ⑤衛生管理	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	
29	栄養教諭による食に関する指導	北光小学校 (谷口委員回答)	通年	その他	・学校給食を教材にした食を知る取り組み ・委員会活動による献立についての放送等	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	
30	あさひかわ健康まつり	旭川食生活改善協議会 (南委員回答)	9月	参集型	・食に関するパネル展示 ・バランスのよい食事の普及のため、不足しがちな野菜・牛乳・乳製品を使った料理の紹介 ・牛乳配布 ・野菜の手ばかり	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	○

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
31	あさしお適塩ライフ	旭川食生活改善協議会 (南委員回答)	5月～1月	参集型	・減塩のすすめ ・みそ汁の試飲 ・減塩しょうゆと普通しょうゆをかけた豆腐の食べ比べ	1. 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 4. その他	○
32	旭川市食生活改善地域講習会	旭川食生活改善協議会 (南委員回答)	5月～3月	参集型	旭川市委託事業 計30回(フレイル予防18回、食育遊び12回) ・「減塩のすすめ」と「バランスの良い食事」の講話と受講者が持参したみそ汁の塩分濃度測定 ・食育遊び(未就学児対象)では、「5つの力」、「3色栄養」、「まほうのこぼし」等、フードモデルや食育かるたを使い、子どもたちが楽しく学べるように工夫して実施。	① 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
33	乳製品料理教室	旭川食生活改善協議会 (南委員回答)	11月	参集型	ホクレン農業協同組合連合会協賛による乳製品を使った料理教室を実施(1回/年) ・日々の食生活で不足しがちなカルシウムを効率よく摂取する調理法について、牛乳・乳製品を使った料理の試食を通じて学ぶ。 <調理実習> すべてのメニューに乳製品を使った料理(2～3品)	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
34	「食べる・たいせつフェスティバル2025」における食育体験	旭川食生活改善協議会 (南委員回答)	9月	参集型	食育の体験を通じ食べることの大切さを学ぶ ・マスコットを使ったお弁当づくり体験…三色栄養 ・魚釣りコーナー…普段食べている魚のかたちと名前を覚える ・野菜たっぷりレシピ集の配付	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 ③ 野菜摂取量の増加 ④ その他	○
35	男性一人暮らし料理教室	神居東地区社会福祉協議会 (南委員回答)	10月	参集型	食事作りに関わることの少ない男性に料理に興味をもってもらう <調理実習> <講話>減塩のすすめ	1. 朝食摂取率の向上 ② 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	

No	取組名	実施団体	実施月	実施方法	取組内容 (具体的内容、回数、実施時期等)	関与する重点テーマ	月間の取組
36	お粥を作ろう	旭川福祉専門学校 (南委員回答)	1月	参集型	〈調理実習〉 テーマ: 白米とお粥の栄養価の違いを知る メニュー: 重湯、3分粥、5分粥、7分粥 講話: それぞれのお粥の栄養価の比較と不足する栄養素の補い方	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	
37	乳製品料理教室	(一社)旭川消費者協会 (渡邊委員回答)	10月	参集型	・ホクレンとの協賛による乳製品を使った料理教室(年1回) ・乳製品の消費拡大と不足しがちなカルシウムの摂取を料理教室を通じて学ぶ	1. 朝食摂取率の向上 2. 食塩摂取量の減少 3. 野菜摂取量の増加 ④ その他	